



豊明市障害福祉計画

第4期 平成27-29年度

(資料編)

障害福祉サービス・児童通所支援利用者アンケート
用語説明

平成27年3月
豊明市

目 次

1	アンケート結果（障がい者）	1
	（1）アンケートの概要	1
	（2）アンケートの集計結果	1
	（3）自由意見の抜粋（障がい者）	5
2	アンケート結果（障がい児）	6
	（1）アンケートの概要	6
	（2）アンケートの集計結果	6
	（3）自由意見の抜粋（障がい児）	8
3	アンケートのまとめ	9
4	アンケート調査票（障がい者）	10
5	アンケート調査票（障がい児）	17
6	用語説明	22

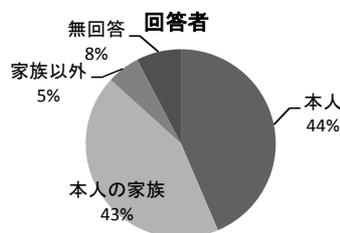
1 アンケート結果（障がい者）

(1) アンケートの概要

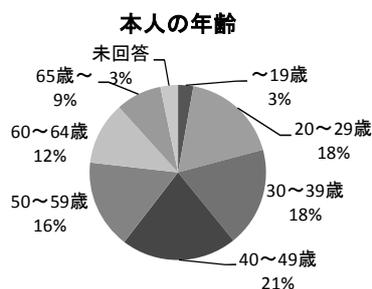
対象者 障害福祉サービス利用中の障がい者 359名
 調査方法 26年6月・7月に、サービス更新書類にアンケートを同封。申請書類とともに回収。
 配布数:359 回収数:250 回収率 69.6%

(2) アンケートの集計結果

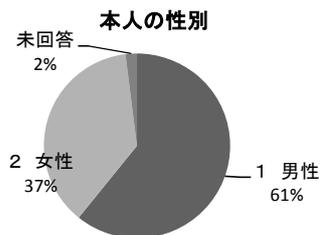
問1 回答者		
	数	%
本人	109	43.6
本人の家族	108	43.2
家族以外	14	5.6
無回答	19	7.6
計	250	100



問2 本人の年齢		
	数	%
～19歳	7	2.8
20～29歳	45	18.0
30～39歳	46	18.4
40～49歳	53	21.2
50～59歳	41	16.4
60～64歳	29	11.6
65歳～	21	8.4
未回答	8	3.2
計	250	100.0



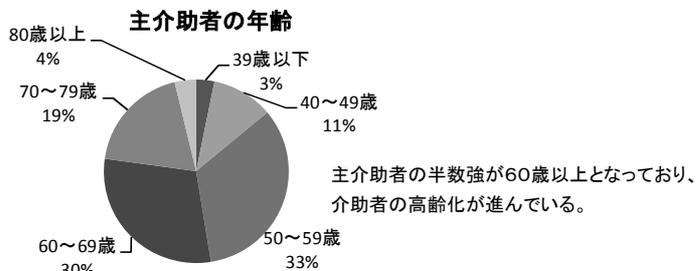
問3 本人の性別		
	数	%
1 男性	152	60.8
2 女性	93	37.2
未回答	5	2.0
計	250	100.0



問4 同居者(複数回答)		
	数	%(n=250)
父母兄弟など	116	46.4
配偶者	33	13.2
子ども	18	7.2
いない	86	34.4
無回答	7	2.8

問5 介助者(複数回答)		
	数	%(n=250)
父母兄弟など	124	49.6
配偶者	33	13.2
子供	6	2.4
施設職員	107	42.8
その他	7	2.8
介助必要なし	13	5.2
無回答	14	5.6

問6 ①主介助者の年齢		
	数	%(n=158)
39歳以下	5	3.2
40～49歳	17	10.8
50～59歳	53	33.5
60～69歳	47	29.7
70～79歳	30	19.0
80歳以上	6	3.8
(回答者計)	158	100.0



問6 ② 主介助者の性別		
	数	%(n=166)
1 男性	50	30.1
2 女性	116	69.9
未回答	0	0.0
計	166	100.0

問6 ③ 主介助者の健康状態		
	数	%(n=167)
1 よい	39	23.4
2 ふつう	103	61.7
3 よくない	25	15.0
計	167	100.0

問7 身体障害者手帳の等級		
	数	%
1級	40	16.0
2級	43	17.2
3級	14	5.6
4級	1	0.4
5級	4	1.6
6級	2	0.8
無回答(不明)	3	1.2
持っていない	143	57.2
計	250	100.0

問8 身体障害の種別		
	数	%(n=104)
視覚障害	10	9.6
聴覚障害	5	4.8
音声・言語・租借機能	4	3.8
肢体不自由(上肢)	12	11.5
肢体不自由(下肢)	23	22.1
肢体不自由(体幹)	33	31.7
内部障害	15	14.4
無回答	17	16.3

問9 療育手帳の等級		
	数	%
A判定	78	31.2
B判定	16	6.4
C判定	12	4.8
持っていない	99	39.6
無回答	45	18.0
計	250	100.0

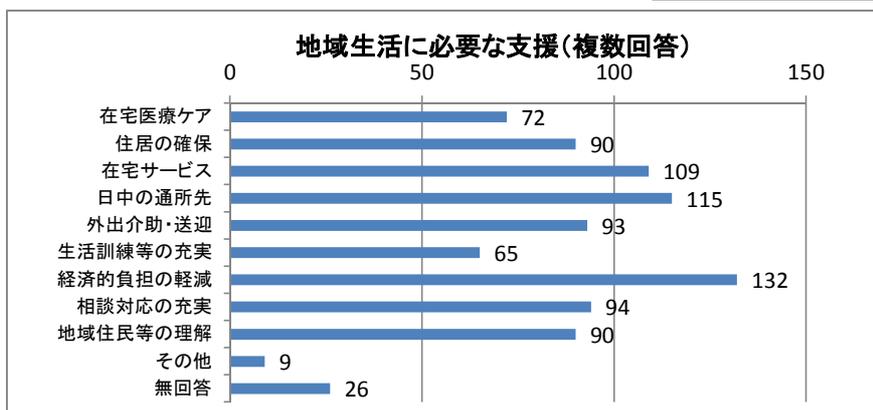
問10 精神手帳の等級		
	数	%
1級	5	2.0
2級	55	22.0
3級	11	4.4
自立支援医療	11	4.4
持っていない	122	48.8
無回答	46	18.4
計	250	100.0

問11 医療的ケア(複数回答)		
	数	%(n=250)
なし	6	2.4
気管切開	1	0.4
人工呼吸器	4	1.6
吸入	7	2.8
吸引	2	0.8
胃ろう・腸ろう	2	0.8
鼻腔経管栄養	1	0.4
中心静脈栄養	5	2.0
透析	4	1.6
カテーテル留置	2	0.8
服薬管理	74	29.6
その他	19	7.6

問12 現在の暮らしの場		
	数	%
一人暮らし	25	10.0
家族と暮らす	144	57.6
グループホーム	31	12.4
福祉施設	31	12.4
病院	5	2.0
その他	2	0.8
無回答	12	4.8
計	250	100.0

問13 将来の暮らしの場の希望		
	数	%
一人暮らし	42	16.8
家族と暮らす	88	35.2
グループホーム	36	14.4
福祉施設	45	18.0
その他	15	6.0
無回答	24	9.6
計	250	100.0

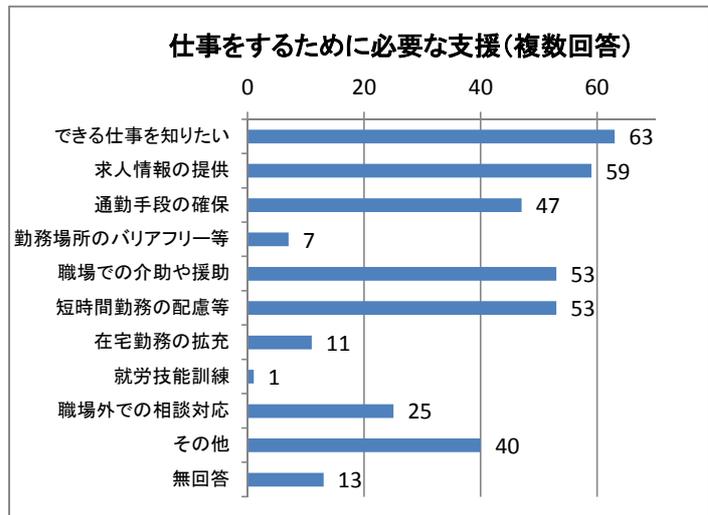
問14 地域生活に必要な支援(複数回答)		
	数	%(n=250)
在宅医療ケア	72	28.8
住居の確保	90	36.0
在宅サービス	109	43.6
日中の通所先	115	46.0
外出介助・送迎	93	37.2
生活訓練等の充実	65	26.0
経済的負担の軽減	132	52.8
相談対応の充実	94	37.6
地域住民等の理解	90	36.0
その他	9	3.6
無回答	26	10.4



問15 平日日中の過ごし方		
	数	%(n=250)
仕事に行っている	11	4.4
ボランティア等	0	0.0
主婦(主夫)	6	2.4
通所(作業所等)	120	48.0
デイケア	23	9.2
リハビリテーション	2	0.8
自宅	40	16.0
入所施設・病院	27	10.8
学校	0	0.0
その他	8	3.2
無回答	13	5.2
計	250	100.0

問17 仕事をするために必要な支援(複数回答)		
	数	%(n=116)
できる仕事を知りたい	63	54.3
求人情報の提供	59	50.9
通勤手段の確保	47	40.5
勤務場所のバリアフリー等	7	6.0
職場での介助や援助	53	45.7
短時間勤務の配慮等	53	45.7
在宅勤務の拡充	11	9.5
就労技能訓練	1	0.9
職場外での相談対応	25	21.6
その他	40	34.5
無回答	13	11.2

問16 仕事についての希望		
	数	%(n=239)
今すぐにも仕事したい	38	15.9
仕事したいが今はできない	78	32.6
仕事したくない、今後も難しい	65	27.2
無回答	58	24.3
計	239	100.0



仕事をするため、幅広い支援が必要。
特に求人情報提供、仕事への適性、職場の理解に回答が集まった。

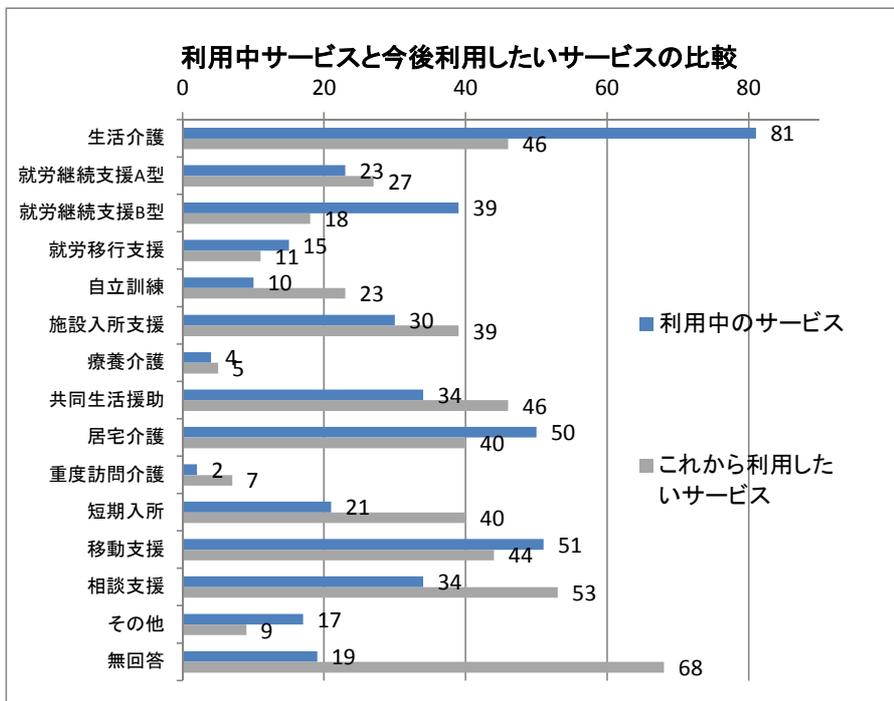
問18 障害があることで嫌な思いをしたことがあるか		
	数	%(n=250)
ある	67	26.8
少しある	62	24.8
ない	81	32.4
無回答	40	16.0
計	250	100.0

問19 どこで嫌な思いをしたか		
	数	%(n=129)
学校・仕事場	43	33.3
仕事を探すとき	24	18.6
外出先	67	51.9
余暇	31	24.0
医療機関	33	25.6
住んでいる地域	36	27.9
その他	8	6.2
無回答	4	3.1

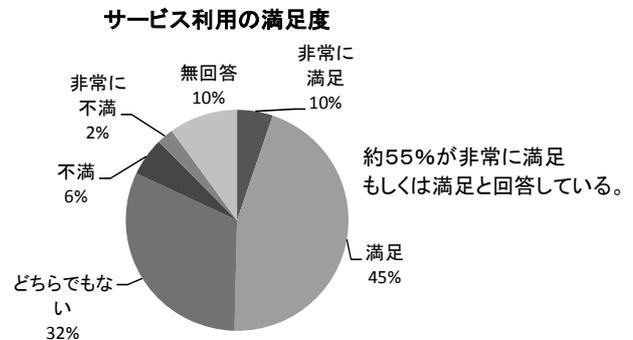
問20 成年後見制度について知っているか		
	数	%(n=250)
名前も内容も知っている	65	26.0
聞いたことがあるが知らない	76	30.4
名前も内容も知らない	81	32.4
無回答	28	11.2
計	250	100.0

問21 現在利用中の障害福祉サービス(複数回答)		
	数	%(n=250)
生活介護	81	32.4
就労継続支援A型	23	9.2
就労継続支援B型	39	15.6
就労移行支援	15	6.0
自立訓練	10	4.0
施設入所支援	30	12.0
療養介護	4	1.6
共同生活援助	34	13.6
居宅介護	50	20.0
重度訪問介護	2	0.8
短期入所	21	8.4
移動支援	51	20.4
相談支援	34	13.6
その他	17	6.8
無回答	19	7.6

問22 これから利用したいの障害福祉サービス(複数回答)		
	数	%(n=250)
生活介護	46	18.4
就労継続支援A型	27	10.8
就労継続支援B型	18	7.2
就労移行支援	11	4.4
自立訓練	23	9.2
施設入所支援	39	15.6
療養介護	5	2.0
共同生活援助	46	18.4
居宅介護	40	16.0
重度訪問介護	7	2.8
短期入所	40	16.0
移動支援	44	17.6
相談支援	53	21.2
その他	9	3.6
無回答	68	27.2



問23 サービス利用の満足度		
	数	%(n=250)
非常に満足	13	5.2
満足	113	45.2
どちらでもない	79	31.6
不満	14	5.6
非常に不満	6	2.4
無回答	25	10.0
計	250	100.0



(3) 自由意見の抜粋(障がい者)

●福祉サービスの充実について

- ・生活の拠点として小規模入所施設が不可欠。ショートステイなど夜間支援も不足している。行政と親の力を出して共同で市内に作ってほしい。
- ・親亡き後が不安。重度(知的)障がい者を受け入れ可能な入所施設が必要。
- ・グループホーム等が体験できる場があるといい。
- ・短期入所先。特に重度身体障がい者のショートは遠方か空きがない。
- ・高齢の知的障がい者のための施設が欲しい。
- ・通える場所が選べず不満である(身体障がい)
- ・サービスが定員いっぱい利用できないことが多い。
- ・施設職員の人員が不足。
- ・高齢者のサービスばかりで不満。

●住みやすい街のために

- ・公共交通機関の運賃割引
- ・タクシーチケットのみでなくガソリンの補助が選べるとありがたい。
- ・市内の循環バスの充実。
- ・バスの運転手の対応、障がいを理解しておらず不快。
- ・車椅子で移動できるような歩道の整備。
- ・住民の理解を進め住みやすい地域になってほしい。
- ・精神障がいについて理解がすすんでほしい。
- ・災害時の対応で、避難所への避難はパニック等があり難しい。物資が別の所にも行き渡るか不安。

●経済的な支援、就労の支援

- ・働くことに不安があるためジョブコーチなどの支援があるといい
- ・最低賃金では生活していけないため給料を能力制にしてほしい。
- ・経済的援助がほしい。生活が持たない。
- ・年金制度の改正、充実
- ・生活には用具や人出など何かとお金がかかる。今後親がいなくなり一人になった時のための準備方法がわからない。

●情報提供・相談の充実

- ・説明をわかりやすくしてほしい
- ・電話で相談できる所。今相談しているところはなかなかつながらない。

2 アンケート結果（障がい児）

(1) アンケートの概要

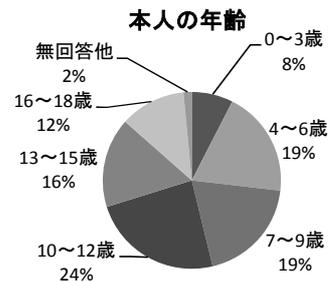
対象者 障害児通所支援・障害福祉サービス利用中の障がい児等（放課後等デイサービス、居宅介護、短期入所等）
 調査方法 26年8月に、サービス更新案内書類にアンケートを同封。申請書類とともに回収。
 配布数:93 回収数:67 回収率 72.0%

(2) アンケートの集計結果

問1 回答者		
	数	%
本人	0	0.0
本人の家族	63	94.0
家族以外	0	0.0
無回答	4	6.0
計	67	100.0

回答者は家族が大半。

問2 本人の年齢		
	数	%
0～3歳	5	7.5
4～6歳	13	19.4
7～9歳	13	19.4
10～12歳	16	23.9
13～15歳	11	16.4
16～18歳	8	11.9
無回答他	1	1.5
計	67	100.0



問3 性別		
	数	%
1 男性	50	74.6
2 女性	16	23.9
無回答	1	1.5
計	67	100.0

問4 同居者（複数回答）		
	数	%(n=67)
父母	65	97.0
祖父母	16	23.9
兄弟	44	65.7
その他	1	1.5
無回答	0	0.0

問5 介助者（複数回答）		
	数	%(n=67)
父母	64	95.5
祖父母	16	23.9
兄弟	12	17.9
施設職員	0	0.0
その他	8	11.9
介助必要なし	0	0.0
無回答	2	3.0

問6 ①主介助者の年齢		
	数	%(n=67)
～29歳	1	1.5
30～39歳	19	28.4
40～49歳	36	53.7
50～59歳	7	10.4
60歳～	2	3.0
無回答	2	3.0
(回答者計)	67	100.0

問6 ②主介助者の性別		
	数	%(n=67)
1 男性	2	3.0
2 女性	64	95.5
無回答	1	1.5
計	67	100.0

主介助者のほとんどが女性（母、祖母）

問6 ③主介助者の健康状態		
	数	%(n=67)
1 よい	39	58.2
2 ふつう	25	37.3
3 よくない	2	3.0
無回答	1	1.5
計	67	100.0

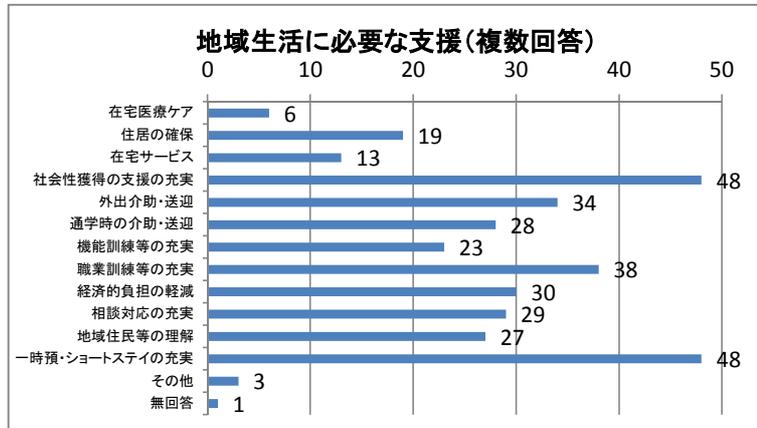
問7 障害者手帳の有無		
	数	%(n=67)
身体のみ	2	3.0
身体と療育	16	23.9
療育のみ	38	56.7
精神と療育	1	1.5
精神のみ	1	1.5
手帳なし（自閉症等）	9	13.4
計	67	100.0

療育手帳所持者（知的障がい）が38名と最多
 続いて身体・療育の重複障がい者が16名
 手帳所持なし（自閉症等）が9名

問8 自閉症等の指摘の有無		
	数	%(n=67)
あり	44	65.7
なし	22	32.8
無回答	1	1.5
計	67	100.0

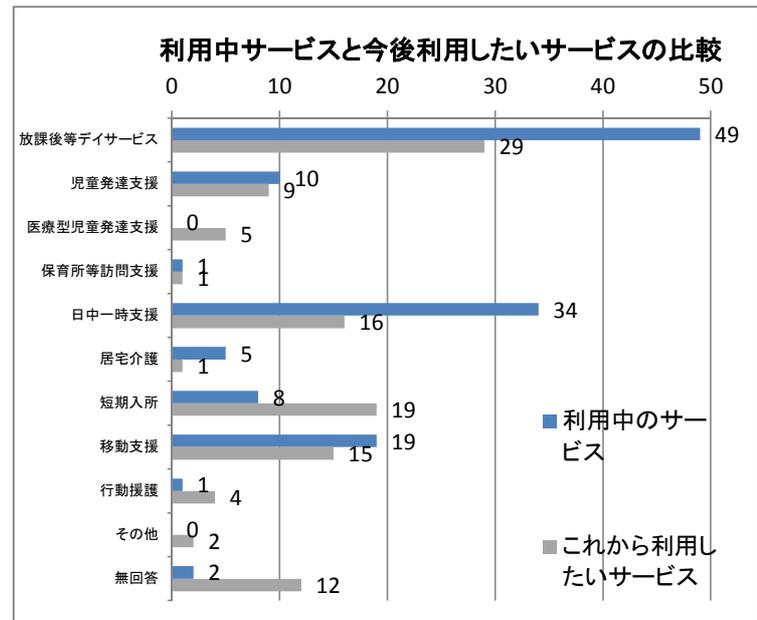
約65%が自閉症の指摘あり

問9 地域生活に必要な支援(複数回答)		
	数	%(n=67)
在宅医療ケア	6	9.0
住居の確保	19	28.4
在宅サービス	13	19.4
社会性獲得の支援の充実	48	71.6
外出介助・送迎	34	50.7
通学時の介助・送迎	28	41.8
機能訓練等の充実	23	34.3
職業訓練等の充実	38	56.7
経済的負担の軽減	30	44.8
相談対応の充実	29	43.3
地域住民等の理解	27	40.3
一時預・ショートステイの充実	48	71.6
その他	3	4.5
無回答	1	1.5



社会性獲得のための支援、ショートステイ等の充実について回答数が多い。

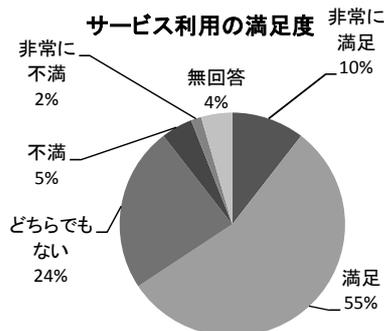
問21 現在利用中の支援サービス(複数回答)		
	数	%(n=67)
放課後等デイサービス	49	73.1
児童発達支援	10	14.9
医療型児童発達支援	0	0.0
保育所等訪問支援	1	1.5
日中一時支援	34	50.7
居宅介護	5	7.5
短期入所	8	11.9
移動支援	19	28.4
行動援護	1	1.5
その他	0	0.0
無回答	2	3.0



現在利用中のサービスは、放課後等デイサービス・日中一時支援が多い。
短期入所の利用希望が多い。

問22 これから利用したい支援サービス(複数回答)		
	数	%(n=67)
放課後等デイサービス	29	43.3
児童発達支援	9	13.4
医療型児童発達支援	5	7.5
保育所等訪問支援	1	1.5
日中一時支援	16	23.9
居宅介護	1	1.5
短期入所	19	28.4
移動支援	15	22.4
行動援護	4	6.0
その他	2	3.0
無回答	12	17.9

問23 サービス利用の満足度		
	数	%(n=67)
非常に満足	7	10.4
満足	37	55.2
どちらでもない	16	23.9
不満	3	4.5
非常に不満	1	1.5
無回答	3	4.5
計	67	26.8



約65%が非常に満足もしくは満足と回答している。

(3) 自由意見の抜粋(障がい児)

●福祉サービスの充実について

- ・重度心身障がい児が利用できるショートが限られており遠方(青い鳥・コロニー)しかも常に満床で希望通りに利用できない。
- ・短期入所できるところが市内に無いため、設立を願う。
- ・肢体不自由児・医療ケア児が地域で暮らせるようにしてほしい。
- ・最重度の知的障がい(自閉症)の子が市内でも長時間利用できる施設がほしい。
- ・未就学児ですが、医療的ケア(吸痰、経管栄養あり)のある子を日中預る施設がない。また通学時の送迎をすべて母親が行わなければならない、通えば通うほど負担になってしまう。しかし預かってもらえるショートステイ先も近くになく、家族の負担は増える一方。介護者へのケアは高齢者介護をしている方ばかりに目が向けられ、高齢者以外の介護者への理解やケアが不十分。
- ・グレーゾーンや軽度の子供たちにも充実したサービスがあるといい。
- ・利用日数を増やしてほしい。
- ・重度障がい児の支援を優先してほしい。
- ・日曜、祝日の支援。
- ・未就学児の母子通園施設について、母親の負担が非常に大きかった。
- ・デイサービスが市内に増え、通えるようになり本人が元気になった。これからも充実を望む。

●住みやすい街のために

- ・他市に比べ遅れているところが多いため予算不足を理由にせず充実させてほしい。
- ・もう少し積極的に健常児とかかわれる機会が欲しい。
- ・学校側にも障がいへの理解を進めてほしい。中学校になってようやく親が動いて障がいわかり、もっと早く学校からも指摘を受ければ早くから訓練などができたと思っている。
- ・支援者(学校など)プロフェッショナルが増えて欲しい。今後の受入れや進路に不安がある。

●経済的な支援、就労の支援

- ・福祉車両購入時の補助があるといい。
- ・今後の就職に向けてのジョブコーチ等の支援の充実
- ・働ける場が不足しているので充実してほしい。

●情報提供・相談の充実

- ・利用できるサービスや手続きを一覧にまとめたものが欲しい。受給者証、オムツの補助、ケアプランなど。
- ・大きくなるにつれてどんなことが必要になってくるのか不安な点が多い。わかりやすい福祉サービスの充実を願う。
- ・利用できるサービスや手当など必要な情報が十分提供されていない。役所から連絡すべき。
- ・障がいの子供がいる親の困りごと(療育・医療機関・就学・学校生活・デイサービス・就職など)を総合的に相談できるところがわからないため、市民に広くわかるように示してほしい。
- ・障がい者、福祉に関する情報が、市役所に足を運ぶなどしないとわからない。
- ・福祉担当の市職員に障がいの理解が不足している。
- ・軽度発達障がいの支援がないので相談できるところがほしい。

3 アンケートのまとめ

(1) 障がい者

- サービス利用についての満足度については、約55%が非常に満足もしくは満足と回答している。
ただしアンケートの自由回答欄からも親亡き後の支援についての記載が多く、今後については不安を感じているケースが多いと思われる。
- 主介助者の半数強が60歳以上となっており、介助者の高齢化が進んでいる。
親亡き後の支援先の確保が必要。
- 今後利用のニーズが高まるサービスとして、
共同生活援助(グループホーム)
施設入所支援
短期入所(ショートステイ)
相談支援
自立訓練
就労継続支援A型
等が挙げられる。今後重点的に整備できるよう考慮する必要がある。
- 就労に向けての支援について、アンケートでは幅広い回答が集まったが、その中でも特に求人情報提供、仕事への適性、職場の理解についての回答が多かった。
今後ハローワークや関係機関との連携を強化していく必要がある。

(2) 障がい児

- サービス利用については、約65%が満足もしくは非常に満足と回答。
- 現在サービスを利用中のアンケート回答者のうち、半数強が自閉症の指摘を受けている。
発達障害の早期発見と療育が以前より充実しつつあると考えられる。
今後社会性の獲得、就労に向けての支援のための通所支援(放課後等デイサービス等)は一層利用が増えると思込まれる。
- 一方、重度心身障がい児が利用できる短期入所等の資源が不足している。
利用したくてもサービスが利用できない、サービスの情報がわからず利用できない人たちが存在すると考えられる。
- アンケート回答・自由記載欄から、親の緊急時およびレスパイト目的での短期入所の要望が多く見られた。
- 障がい児が利用できるサービスや手当てなどの情報提供について充実を望む声があった。
市役所窓口での情報提供の充実や、相談支援事業の充実などが望まれる。

4 アンケート調査票（障がい者）

福祉に関するアンケート調査 調査票

問1 お答えいただくのは、どなたですか。（〇は1つだけ）

1. 本人（福祉サービスを利用（申請）されている方）
2. 本人の家族
3. 家族以外の介助者

※これ以降、この調査票が郵送された宛名の方を「あなた」とお呼びしますので、ご本人（この調査票の対象者：障害のある方）の状況などについて、お答えください。

あなた（福祉サービスを利用されている方）の性別・年齢・ご家族などについて

問2 あなたの年齢をお答えください。（平成26年4月1日現在）

満 歳

問3 あなたの性別をお答えください。（〇は1つだけ）

1. 男性
2. 女性

問4 現在、あなたが一緒に暮らしている人は、どなたですか。（あてはまるものすべてに〇）

1. 父母・祖父母・兄弟
2. 配偶者（夫または妻）
3. 子ども
4. その他（ ）
5. いない（一人で暮らしている）

※グループホーム、福祉施設等を利用されている方は「5.」としてください。

問5 あなたの生活を助けてくれる方（介助者）は主に誰ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 父母・祖父母・兄弟	5. ホームヘルパーや施設の職員
2. 配偶者（夫または妻）	6. その他の人（ボランティア等）
3. 子ども	7. 介助は必要ない（受けていない）

（問5で1.～3.を答えた方）

問6 あなたを介助してくれる家族で、特に中心となっている方の年齢、性別、健康状態をお答えください。

①年齢（平成26年4月1日現在）

満		歳
---	--	---

②性別（○は1つだけ）

1. 男性	2. 女性
-------	-------

③健康状態（○は1つだけ）

1. よい	2. ぶつう	3. よくない
-------	--------	---------

あなたの障害の状況について

問7 あなたは身体障害者手帳をお持ちですか。（○は1つだけ）

1. 1級	3. 3級	5. 5級	7. 持っていない
2. 2級	4. 4級	6. 6級	

問8 身体障害者手帳をお持ちの場合、主たる障害をお答えください。（○は1つだけ）

1. 視覚障害	5. 肢体不自由（下肢）
2. 聴覚障害	6. 肢体不自由（体幹）
3. 音声・言語・そしゃく機能障害	7. 内部障害（1～6以外）
4. 肢体不自由（上肢）	

問9 あなたは療育手帳をお持ちですか。（○は1つだけ）

1. A判定	2. B判定	3. C判定	4. 持っていない
--------	--------	--------	-----------

問10 あなたは精神障害者保健福祉手帳をお持ちですか。（〇は1つだけ）

- | | | |
|---|-----------|-------|
| 1. 1級 | 2. 2級 | 3. 3級 |
| 4. 手帳は持っていないが自立支援医療（精神通院）
受給者証を持っている | 5. 持っていない | |

問11 あなたが現在受けている医療ケアをご回答ください。
（あてはまるものすべてに〇）

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. なし | 8. 中心静脈栄養（IVH） |
| 2. 気管切開 | 9. 透析 |
| 3. 人工呼吸器（レスピレーター） | 10. カテーテル留置 |
| 4. 吸入 | 11. ストマ（人工肛門・人工膀胱） |
| 5. 吸引 | 12. 服薬管理 |
| 6. 胃ろう・腸ろう | 13. その他 |
| 7. 鼻腔経管栄養 | （ ） |

住まいや暮らしについて

問12 あなたは現在どのように暮らしていますか。（〇は1つだけ）

- | |
|---------------------------------|
| 1. 一人で暮らしている |
| 2. 家族と暮らしている |
| 3. グループホームで暮らしている |
| 4. 福祉施設（障害者支援施設、高齢者支援施設）で暮らしている |
| 5. 病院に入院している |
| 6. その他（ ） |

問13 あなたは将来、どのように生活したいと思いますか。（〇は1つだけ）

- | |
|--------------------------------|
| 1. 一般の住宅で一人暮らしをしたい |
| 2. 家族と暮らしたい |
| 3. グループホームで暮らしたい |
| 4. 福祉施設（障害者支援施設、高齢者支援施設）で暮らしたい |
| 5. その他（ ） |

問14 地域で生活するために、どのような支援があればよいと思いますか。
 (あてはまるものすべてに○)

1. 在宅で医療ケアなどが適切に得られること
2. 障がいに適した住居の確保
3. 必要な在宅サービスが適切に利用できること
4. 日中に通所できる場があること
5. 外出や通所の際の介助や送迎
6. 生活訓練等の充実
7. 経済的な負担の軽減
8. 相談対応等の充実
9. 地域住民等の理解
10. その他()

日中活動や就労についてお聞きします。

問15 あなたは、平日の日中を主にどのように過ごしていますか。
 (○は1つだけ)

1. 会社勤めや、自営業、家業などで収入を得て仕事をしている
2. ボランティアなど、収入を得ない仕事をしている
3. 専業主婦(主夫)をしている
4. 福祉施設、作業所等に通っている(就労継続支援A型も含む)
5. 病院などのデイケアに通っている
6. リハビリテーションを受けている
7. 自宅で過ごしている
8. 入所している施設や病院等で過ごしている
9. 大学、専門学校、職業訓練校などに通っている
10. その他()

【問15で、1. 以外を選択した18～64歳の方にお聞きします。】

問16 あなたは今後、収入を得る仕事をしたいと思いますか。(○は1つだけ)

1. 今すぐにでも仕事をしたい
2. 仕事をしたいが今はできない
3. 仕事はしたくない、今後も難しい

【問16で、1. もしくは2. を選択した方にお聞きします。】

問17 あなたは、自分が仕事をするためには、どのような支援が必要だと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 自分ができると仕事を知りたい、試したい（適性評価など）
2. 障がいがあっても働ける職場の求人情報の提供
3. 通勤手段の確保
4. 勤務場所におけるバリアフリー等の配慮
5. 職場で障害に応じた介助や援助等が受けられること
6. 短時間勤務や勤務日数等の配慮
7. 在宅勤務の拡充
9. 就労技能訓練（パソコンや介護の資格を取るなど）
10. 仕事についての職場外での相談対応、支援
11. その他（

権利擁護についてお聞きします。

問18 あなたは、障害があることで差別や嫌な思いをする（した）ことがありますか。（○は1つだけ）

- | | | |
|-------|---------|-------|
| 1. ある | 2. 少しある | 3. ない |
|-------|---------|-------|

【問18で、1. または2. と回答された方にお聞きします。】

問19 どのような場所で差別や嫌な思いをしましたか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. 学校・仕事場 | 5. 病院などの医療機関 |
| 2. 仕事を探すとき | 6. 住んでいる地域 |
| 3. 外出先 | 7. その他（ |
| 4. 余暇を楽しむとき | |

問20 成年後見制度についてご存じですか。（○は1つだけ）

1. 名前も内容も知っている
2. 名前を聞いたことがあるが、内容は知らない
3. 名前も内容も知らない

障害福祉サービス等の利用についてお聞きします。

問21 あなたが現在利用している障害福祉サービスの種類は何ですか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 生活介護	6. 施設入所支援	10. 重度訪問介護
2. 就労継続支援A型	7. 療養介護	11. 短期入所
3. 就労継続支援B型	8. 共同生活援助 (グループホーム)	(ショートステイ)
4. 就労移行支援	9. 居宅介護 (ホームヘルプ)	12. 移動支援
5. 自立訓練 (機能訓練・ 生活訓練)		13. 相談支援
		14. その他
		()

あなたが現在利用している障害福祉サービスが上記のどこに当てはまるかわからない場合は、利用している施設や事業所の名前を記入してください。

問22 あなたが今後利用したいと考えるサービスはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 生活介護	6. 施設入所支援	10. 重度訪問介護
2. 就労継続支援A型	7. 療養介護	11. 短期入所
3. 就労継続支援B型	8. 共同生活援助 (グループホーム)	(ショートステイ)
4. 就労移行支援	9. 居宅介護 (ホームヘルプ)	12. 移動支援
5. 自立訓練 (機能訓練・ 生活訓練)		13. 相談支援
		14. その他
		()

利用したい障害福祉サービスがどこに当てはまるかわからない場合は、施設や事業所の名前などを記入してください。

問23 あなたは現在、障害福祉サービス等の利用にどのくらい満足していますか。
(○は1つだけ)

1. 非常に満足 2. 満足 3. どちらでもない 4. 不満 5. 非常に不満

あなたご本人への質問は以上です。最後に、障害福祉サービスや行政の取組について、何かご意見がありましたら、自由にご記入ください。

きょうりょく
ご協力ありがとうございました。

5 アンケート調査票（障がい児）

福祉に関するアンケート調査 調査票

問1 お答えいただくのは、どなたですか。（〇は1つだけ）

1. 本人（福祉サービスなどを利用されている方）
2. 本人の家族
3. 家族以外の介助者

※これ以降、福祉サービスを利用されているお子さんのことを「あなた」とお呼びしますので、お子さんの状況などについて、お答えください。きょうだい利用中の場合は、代表して一人のみ回答してください。

あなた（福祉サービスを利用されている方）の性別・年齢・ご家族などについて

問2 あなたの年齢をお答えください。（平成26年4月1日現在）

まん
満

さい
歳

問3 あなたの性別をお答えください。（〇は1つだけ）

1. 男性
2. 女性

問4 現在、あなたが一緒に暮らしている人は、どなたですか。（あてはまるものすべてに〇）

1. 父母
2. 祖父母
3. 兄弟
4. その他（ ）

問5 あなたの生活を助けてくれる方（介助者）は主に誰ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 父母	5. ホームヘルパーや施設の職員
2. 祖父母	6. その他の人（ボランティア等）
3. 兄弟	7. 介助は必要ない（受けていない）

（問5で1.～3.を答えた方）

問6 あなたを介助してくれる家族で、特に中心となっている方の年齢、性別、健康状態をお答えください。

①年齢（平成26年4月1日現在）

満 歳

②性別（○は1つだけ）

1. 男性	2. 女性
-------	-------

③健康状態（○は1つだけ）

1. よい	2. ぶつう	3. よくない
-------	--------	---------

障害者手帳等について

問7 あなたは障害者手帳をお持ちですか。（○は1つだけ）

①身体障害者手帳	1. 持っている	2. 持っていない
②療育手帳	1. 持っている	2. 持っていない
③精神障害者保健福祉手帳	1. 持っている	2. 持っていない

問8 あなたは発達障害として診断されたことがありますか。（○は1つだけ）

※発達障害とは、自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害などをいいます。

1. ある	2. ない
-------	-------

しえん
支援について

問9 地域で生活するために、どのような支援があればよいと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 在宅で医療ケアなどが適切に得られること
2. 障がいに適した住居の確保
3. 必要な在宅サービスが適切に利用できること
4. 社会性を身につけるための支援の充実
5. 外出や通所の際の介助や送迎
6. 通学の際の介助や送迎
7. 機能訓練（リハビリ）等の充実
8. 就職に向けての職業訓練等の充実
9. 経済的な負担の軽減
10. 相談対応等の充実
11. 地域住民等の理解
12. 保護者の緊急時や負担軽減のために利用できる一時預かりやショートステイの充実
13. その他 ()

福祉サービス等の利用について

問21 あなたが現在利用している福祉サービス（通所サービスなど）の種類は何ですか。

（あてはまるものすべてに○）

1. 放課後等デイサービス	6. 居宅介護 (ホームヘルプ)	8. 移動支援
2. 児童発達支援	7. 短期入所 (ショートステイ)	9. 行動援護
3. 医療型児童発達支援		10. その他
4. 保育所等訪問支援		()
5. 日中一時支援		

あなたが現在利用している福祉サービスが上記のどこに当てはまるかわからない場合は、利用している施設や事業所の名前を記入してください。

問22 あなたが今後利用したいと考えるサービスはありますか。

（あてはまるものすべてに○）

1. 放課後等デイサービス	6. 居宅介護 (ホームヘルプ)	8. 移動支援
2. 児童発達支援	7. 短期入所 (ショートステイ)	9. 行動援護
3. 医療型児童発達支援		10. その他
4. 保育所等訪問支援		()
5. 日中一時支援		

利用したい障害福祉サービスがどこに当てはまるかわからない場合は、施設や事業所の名前などを記入してください。

と
問23 あなたは現在、福祉サービス(通所サービスなど)等の利用にどのくらい満足
していますか。

(○は1つだけ)

- | | | | | |
|----------|-------|------------|-------|----------|
| 1. 非常に満足 | 2. 満足 | 3. どちらでもない | 4. 不満 | 5. 非常に不満 |
|----------|-------|------------|-------|----------|

しつもん いじょう
質問は以上です。最後に、福祉サービスや行政の取組について、何かご意見があり
ましたら、自由にご記入ください。

きょうりょく
ご協力ありがとうございました。

6 用語説明

本計画書で使用している、福祉制度等について説明します。用語については簡易に説明していますので、詳しくは「障害者総合支援法」及び同施行規則、同施行令、また事業の要綱等を参照してください。また障がい児支援については「児童福祉法」及び関係法令を参照してください。

【全体】

障害福祉サービス	障害者総合支援法で定める介護給付や訓練等給付等です。
介護給付	家事援助や身体介護及び施設入所等の給付です。
訓練等給付	リハビリテーションや自立訓練、就労支援等の給付です。
相談支援	計画相談支援や地域相談支援(地域移行支援・地域定着支援)です。
障がい児支援	児童福祉法で定める障害児通所支援や障害児相談支援等です。
地域生活支援事業	市町村が行なう相談支援や意思疎通支援等です。

【介護給付】

居宅介護	自宅で、入浴、排せつ、食事の介護等を行なうサービスです。(ホームヘルプ)
重度訪問介護	重度の肢体不自由者で常に介護を必要とする人に、自宅で、入浴、排せつ、食事の介護、外出時における移動支援等を総合的に行なうサービスです。
同行援護	視覚障がいにより移動に著しい困難を有する人に、移動に必要な情報の提供(代筆・代読を含む)、移動の援護等の外出支援を行なうサービスです。
行動援護	自己判断能力が制限されている人が行動するときに、危険を回避するために必要な支援、外出支援を行うサービスです。
重度障害者等包括支援	介護の必要性がとて高い人に、居宅介護等複数のサービスを包括的に行なうサービスです。
短期入所	自宅で介護する人が病気の場合などに、短期間、夜間も含め、施設で入浴、排せつ、食事の介護等を行なうサービスです。(ショートステイ)
療養介護	医療と常時介護を必要とする人に、医療機関で機能訓練、療養上の管理、看護、介護及び日常生活の世話を行なうサービスです。
生活介護	常に介護を必要とする人に、昼間、入浴、排せつ、食事の介護等を行なうとともに、創作的活動又は生産活動の機会を提供するサービスです。
施設入所支援	施設に入所する人に、夜間や休日、入浴、排せつ、食事の介護等を行なうサービスです。(障害者支援施設での夜間ケア等)

【訓練等給付】

自立訓練	自立した日常生活又は社会生活ができるよう、一定期間、身体機能又は生活能力の向上のために必要な訓練を行なうサービスです。 (機能訓練・生活訓練)
就労移行支援	一般企業等への就労を希望する人に、一定期間、就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練を行ないます。
就労継続支援A型	一般企業等での就労が困難な人に、雇用契約のもとで働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練をするサービスです。(雇用型)
就労継続支援B型	一般企業等での就労が困難な人に、働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練をするサービスです。 (非雇用型)
共同生活援助	夜間や休日、共同生活を行なう住居で、相談や介護その他日常生活上の援助を行なうサービスです。(グループホーム)

【相談支援】

計画相談支援	障害福祉サービス利用支援や継続利用支援に関する相談と援助計画の作成を行ないます。
地域移行支援	地域生活の準備のための外出への同行支援・入居支援等を相談支援による援助計画作成のもとに行うことです。
地域定着支援	24時間の相談支援体制のもと援助計画作成と相談支援を行うことです。

【障がい児支援】

児童発達支援	未就学の障がい児および療育が必要な児を対象に、日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練などの支援を行います。
医療型児童発達支援	肢体不自由があり理学療法等の機能訓練または医療管理下での支援が必要な未就学児を対象に、日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練などの支援を行います。
放課後等デイサービス	学校就学中の障がい児等を対象に、放課後や夏休み等の長期休暇中において、生活能力向上のための訓練や社会との交流促進などを継続的に実施します。
保育所等訪問支援	保育所等を現在利用中または今後利用する予定の障がい児に対し、保育所等を訪問し、集団生活の適応のための専門的な支援などを行います。
障がい児相談支援	障害児通所支援の利用に関する相談と関係者との連絡調整を行い、「障害児支援利用計画」等を作成します。

【地域生活支援事業】

理解促進研修・啓発	地域住民の障がい者への理解深めるための研修や啓発事業を実施し、障がい者が日常生活および社会生活を送るなかで生じる「社会的障壁」を無くすことを目指します。
自発的活動支援	障がい者が互いの悩みを共有するピアサポートや、地域住民等によるボランティア活動などの、自発的な取り組みを支援します。
相談支援	障がい者、家族等からの相談に応じ、必要な情報提供等や権利擁護のために必要な援助を行ないます。地域の関係機関のネットワークの構築も行ないます。
成年後見制度 利用支援	成年後見制度の申立てに要する経費及び後見人等の報酬を助成します。
成年後見制度 法人後見支援	成年後見制度における後見等の業務を適正に行うことができる法人を確保できる体制を整備し、市民後見人の活用も含めた法人後見の活動を支援します。
意思疎通支援	手話通訳者派遣、手話通訳者設置、要約筆記者派遣です。
日常生活用具給付等	ストマ（排せつ支援用具）、電気式たん吸引器等生活に必要な用具の給付です。
手話奉仕員養成研修	日常会話程度の手話表現技術を習得した手話奉仕員を養成し、コミュニケーションを支援します。
移動支援	円滑に外出できるよう、移動を支援するサービスです。
地域活動支援 センター	創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流等を行なう施設です。
日中一時支援	日中、家族が介護できない時に施設等で介護します。
訪問入浴サービス	重度身体障がい者・児の家庭へ移動入浴車が訪問し、入浴サービスを行います。
自動車改造費の補助	上肢・下肢・体幹機能障がいのある人が就労等のため自動車を取得することが必要となった場合、その自動車の改造に要する経費を限度額の範囲で補助します。
自動車免許取得の助成	身体障がいのある人に対し、普通自動車運転免許の取得費用の一部を助成します。（平成 27 年 4 月から実施）
更生訓練費の給付	自立訓練事業（機能訓練、生活訓練）および就労移行支援利用者を対象に、社会復帰促進を図るため更生訓練費を支給します。

第4期豊明市障害福祉計画【平成27-29年度】

発行 平成27年3月

豊明市健康福祉部社会福祉課・児童福祉課

〒470-1195 豊明市新田町子持松1番地1

電話 0562-92-1111 (代表)